

休校の子抱え「不安」

戸田中央 総合病院 看護師ら長期化懸念

男女の看護師530人が働く戸田市本町の戸田中央総合病院。看護師を束ねる看護部長、倉持玲子さん(57)は「外来部門では看護師60人中20人が小学校低学年の母たち。小学校の長期休校でも当面はしのげる見込みが立った。でもこれから先に不安が大きいですね」と語る。

当面、外来患者受け入れを制限するような事態にはならず、しのげる見込みという。しかし休校がさらに長期化し、学校や学童保育などがどうなるかと心配の種は尽きない。小学校入学前の子について

は看護師や医師を含めた職員たちのための院内保育園が強い



看護師の子どもたちを預かる戸田中央総合病院付属の保育園。29日、戸田市

力なバックアップとなつている。近くにある病院付属たんぽぽ保育園は、委託された民間のアートチャイルドケア社が運営している。看護師など職員ら100人の0歳から入学前の子どもを150人預かる。

土曜の昼下がりは、平日より少なめだが、幼い子どもたちが元気に走り回っていた。佐藤由起子施設長は「夜勤の看護師の子は夕方から朝まで。毎日24時間365日預かってます。職員は30人で、一生懸命やっています」と話した。

(岸鉄夫)